

ハマナスメトゲコブタマバチ

ハマナスの枝や幹に長さ約3～4cmのコブを作る。コブは丸く、表面に多数のトゲが生える。夏から秋は緑色。晩秋から春は茶色。

庭や公園でときに多発する。



1. 虫えい。1999/5/21。美唄市，庭のハマナス。

【学名】 *Diplolepis fukudae*

【分類】 ハチ目 (Hymenoptera) , タマバチ科 (Cynipidae)

【生態】

春に虫えい (虫コブ) から多数の小さな蜂 (成虫) がでてくる。人を刺すことはない。雌成虫は芽に産卵する。産卵された芽は虫えいへと変形する。虫えいの中で多数の幼虫が育つ。

【被害と防除】

公園などでときに多発するが、樹勢の衰えや枯れは報告されていない。

気になるときは剪定をかねて虫えいを取り除いて駆除する。

北海道立林業試験場・緑化樹センター

ハマナスメトゲコブタマバチ tamabach/hamatoge/
kaisetu.htm

「文章」 原秀穂，北海道立林業試験場，2001/8/22.

kobu.JPG

「写真1」 原秀穂，北海道立林業試験場，1999.